

令和4年度 第4回 萩丘小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 2023年2月20日（月） 14時30分から15時50分まで
- 2 開催場所 萩丘小学校 会議室
- 3 出席委員 鈴木 莞爾、嵐田 将斗、長谷 明浩、阿部 時久、木村 佐枝子
渡邊 貴子、尾崎 小百合
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 森本 岳二、綿本 達生
- 6 学校支援コーディネーター 北田 由美
- 7 学 校 加藤 志緒里（校長）、袴田 洋史（教頭）、太田 健太郎（主幹教諭）
兼子 陽子（CSディレクター）
- 8 傍聴者 なし

7 協議・報告事項

- (1) 学校関係者評価 主幹より
- (2) 令和5年度学校運営の基本方針の説明 校長より
- (3) 令和4年度学校運営協議会自己評価
- (4) 学校いじめ防止基本方針について 主幹より
- (5) 生活のきまりについて
- (6) 夢育やらまいかCS加算分の報告 教頭より
- (7) 令和4年度のコミュニティー・スクールの取り組みについて

- 8 会議録作成者 CSディレクター 兼子 陽子

9 会議記録

司会の教頭先生から、委員総数8人のうち全員の出席があり、過半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 学校関係者評価

議長の指示により、主幹から11月のアンケート結果に基づく学校評価報告書により報告があった。

・主幹より 「かかわる力」「やりぬく力」「めあてをもち学ぶ力」「なりたい自分を考える力」とも児童、職員は高評価だが、保護者には伝わっていない部分もあるように思われる。学年だよりやブログで工夫して発信していきたい。

「何でも相談カード（いじめ対応）」については、2学期の数値は1学期と変わらないが、「どちらかという楽しい」が「楽しい」になったものが増えた。いじめを訴える人数は減ったが「蹴られる・ものを壊される」が増えた。「やられた人は

つらい思いをしている」と生徒指導の先生から伝えている。

- ・校長より 友達関係での悩みが多いので、生徒指導では「友達のいいところを見つけよう」と指導している。

来年度も児童、職員と同じ方向を向いて指導していきたい。

コミュニティ・スクールの取り組み、とても充実している。来年度少しずつ実施できるもの増やしていきたい。

- ・議長より 「保護者に伝わっていない」とはどういう感じか。
- ・主幹より 児童、職員が「いい」と思っても、保護者からは見えない部分が多いようである。
- ・校長より 意図的に伝えないとなかなか伝わらないことがよくわかった。
- ・綿本委員より いじめについて学校全体の取り組み、同じ方向で進もうとしていて素晴らしい。コロナの3年間、運動会、学習発表会など子供が頑張る姿を見ることが出来ず残念。「よい子を育てる会」での5年生のセーフティープロジェクトの発表、素晴らしかった
- ・議長より 現役保護者として、参考までに子供の夢は把握しているか。
- ・北田委員より 高学年になってなかなか言わなくなったが、興味を持ったものを調べたりしている姿は見る。

(2) 令和5年度学校運営の基本方針の説明

議長の指示により、校長から添付の資料を用いて説明があった。

学校教育目標「いい顔 いい友 いい学校 ～かかわりの中で自分を磨く子の育成～」は変わらず、「人とのかかわりができる力」「途中で投げ出さずやりぬく力」「めあてをもち学ぶ力」「なりたい自分を考える力」の 付けたい力4つは特に力を入れていきたい。

そのために、タブレットを活用しながら「知 確かな学力」をつける。

つながる活動、ピア活動の継続による「徳 豊かな心」を育てる。

運動会を体育科授業の発表の場として「体 健やかな体」をつくる。

萩丘小学校は保護者・地域の支え、外部講師の関わりがとても充実している。(GSの充実)

『萩丘小学校はどの子も、地域の人に支えられ、いい友とのかかわりの中で 自分をみがきいい顔になる』

- ・阿部委員より コロナの影響で保護者が学校に来る機会が少なくなった。自治会の行事も減った。R5年度は少し戻るだろうがどうやって戻すか。
- ・校長より 浜松市からも入学式までは来賓なしとの通達だが、5月以降は、公開日の地域別もなくなる予定。運動会の学年別開催もなくなるので、おもしろい年になるだろうと思っている。

(3) 令和4年度学校運営協議会自己評価

教頭により、評価用紙 協議会后回収

(4) 学校いじめ防止基本方針について

議長の指示により、主幹から「浜松市立萩丘小学校いじめ防止基本方針」に基づき説明があった。

- ・議長より 先生方は忙しいだろうが、子供と向き合う時間は増えているか
- ・校長より 職員は休み時間も一緒に遊んだり、会話の中での気づきも大事にしている。R5年度は宿題のない日を作り、添削に割いていた休み時間を子供との時間にしようと思っている。
- ・尾崎委員より 先生方が子供達との時間を作るために、お手伝いできることがあったらCSに声を掛けてもらいたい。

(5) 生活のきまりについて

- ・校長より 添付資料を用いて説明があった。子供同士のよいかかわりと安全についての2種類に分けてわかりやすくした。職員の名札をふりがなに変えたことも良かった。
- ・議長より R5年度の教育方針を共有し、承認して良いかの提案があり、全員一致で承認

(その他)

- ・綿本委員より いじめの問題は全体ではなく個々で見えてほしい。特に高学年を重点的に気にかけてもらいたい。家庭における子供への対応も重要になる。
- ・校長より 高学年だけでなく、中学年、低学年も見逃せない時代になっている。
- ・綿本委員より 学校だよりの内容素晴らしい。行事に参加していなくても内容が伝わってくる。
- ・議長より 地域の一人として見守っていきたい。

(6) 夢育やらまいかCS加算分の報告

教頭より 昨年同様、萩っ子サポーターの方へ謝礼を渡したことの報告があった。

(7) 令和4年度のコミュニティ・スクールの取り組みについて

- ・尾崎委員より 前回の協議会以降の活動報告があった。

関連授業 3年生 姿を変える大豆

1年生 季節を感じよう(年4回)

5年生 自然災害を防ぐ

3年生 市の移り変わり

2年生 馬頭琴講座

スタサポ 3年生 かきぞめ 保護者ボランティア

2年生 カッター補助 保護者ボランティア ケガ0で大変良かった

シャワーズ継続中

- ・渡邊委員より CS萩っ子タイム「わくわくお仕事」今年度最終回

中日新聞の協力で作文づくりと通した内容計画中

(その他)

- ・森本委員より 人権擁護委員としての取り組みとして 「SOS ミニレター」の紹介
色々な悩み、先生にも言えない内容なども相談できるので 知ってもらえるよう、学校からの広報もお願いしたい。
- ・嵐田委員より いじめ防止基本方針の中で高学年の SNS についてのいじめには触れられていないと思ったので、追加してもらいたい。
- ・尾崎委員より 親がスマホを持たせているものなので、保護者の意識が大切だと思う。
- ・校長より 情報モラルの基本方針を取りまとめている。情報モラルの講師を招く予定。
学校のタブレットについては学校で対応する。
- ・嵐田委員より 保護者への注意喚起をお願いしたい。
- ・校長より 家庭への介入は難しい。PTA で保護者への投げかけをするのも良いのではない
か。
- ・木村委員より 子供たちへのアンケートで、家庭での管理ができていないことも多い。保護
者の意識が薄いのも現実。高めることが大事。
- ・教頭より R5 年度就任承諾書の提出依頼があり、閉会